

平成23 年度（ 22 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 23 年 5 月 10 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 620401	水防訓練事業				主管課名	防災安全課			
	この事務事業 の位置	政策	安全で安心して住み続けることができる地域				課長名	天野 達也			
		施策	地域力を高めて安全で安心して暮らせるまち				主管係名	消防防災係			
		基本事業	自主防災組織の活性化								
	(1)事業の概要										
	風水害の被害を軽減するため、水害応急対策活動の迅速化と水防体制の確立、防災意識の高揚を図る。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
						名 称		単 位			
						水防訓練参加団体数		団体			
						その指標					
	(22年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		市内を流れる二級河川境川の左岸において、水防活動、応急対策、炊き出し訓練を実施								
23年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
市民					名 称		単 位				
					人口		人				
					その指標						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
大雨や洪水、土砂災害における応急対策を身につけてもらう。					名 称		単 位				
					訓練参加者数		人				
					その指標						
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
水害時による被害の抑止を図る。					名 称		単 位				
					自主防災組織数		団体				
					防災訓練実施数(延べ回数)		回				
					防災訓練参加者数(延べ人数)		人				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単 位	21年度実績値	22年度実績値	23年度計画値	24年度目標値	25年度目標値	26年度目標値			
(5)の活動指標		団体	12	12	12	12	12	12			
(6)の対象指標		人	57,864	58,216	59,800	60,600	61,400	62,500			
(7)の成果指標		人	327	314	300	300	300	300			
(8)の結果の成果指標		団体	25	25	25	25	25	25			
		回	19	16	22	17	19	16			
		人	1,499	1,803	2,000	2,000	2,000	2,000			
(10)予算費目	会計	01 一般会計				款	09	項	01	目	03
(11)コスト	年度	21年度実績値	22年度実績値	23年度計画値	24年度目標値	25年度目標値	26年度目標値				
事業費(決算又は予算額)	単 位	194	246	390	295	295	295				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	194	246	390	295	295	295			
人件費B	千円	3,592	2,129	3,320	3,320	3,320	3,320				
正職員従事時間×人数	時間×人	300×3	110×5	300×3	300×3	300×3	300×3				
正職員以外の人件費	千円		100								
その他費用C	千円		68								
トータルコストA+B+C	千円	3,786	2,443	3,710	3,615	3,615	3,615				
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)	千円/ 人	0	0	0	0	0	0				
	千円/										
	千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	620401	水防訓練事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	昭和41年 から			
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
水防法に基づく、二級河川境川水防管理団体に指定された。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない 変化し 公共団体等の災害情報伝達等の不備が指摘された内容、対策や訓練に努める必要がある。				

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定事務ですか、それとも、自治(任意)事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定事務	→	根拠法令	法定事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
		自治(任意)事務	→	根拠法令	水防法
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由	
		結びつかない	→		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容	
		できない	→		
		拡大	→		
		縮小	→		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容	
		できない	→		
	追加	→			
	拡充	→			
	絞込み	→			
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容	本市は水害が極めて少ないものの、いざというときには、水防工法の技術を持ったものがいなくなる。	
	多少影響がある	→			
	影響はない	→			
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	実際に活動する者に対象を限定しているため。	
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できない	→			
(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名	ある → 内容	
	ない	→			類似事業との再編の可能性
	庁内事業	→			
	庁外事業	→			
(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありますか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容		
	ない	→			
(9)現状より人件費を削減する方法はありますか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容	従事職員数を減らす。	
	ない	→			
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容		
	ない	→			
	現状で適正	→			
	検討が必要	→			
	受益者がいない	→			

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	減額	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						